

小中一貫校飯塚鎮西校が完成・開校しました。



勾配屋根により周辺の田園との調和を図る。



高窓による気持ちよい児童館遊戯室



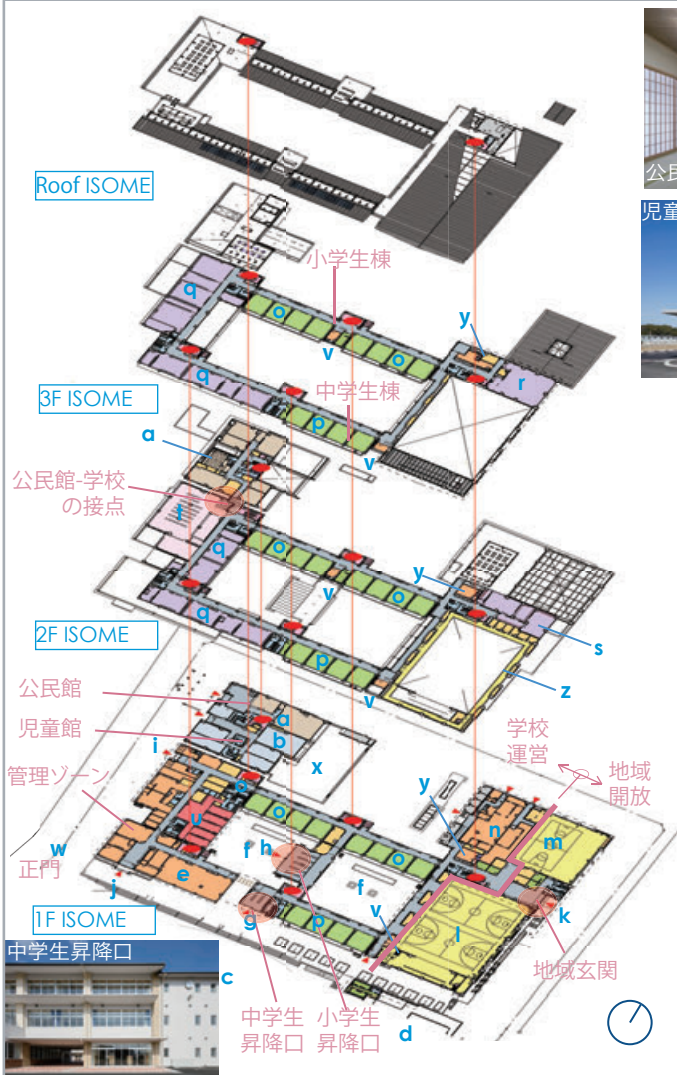
鉄骨小屋組と高窓による小アリーナ

CONCEPT

小中一貫校の安全確保、児童館・公民館との複合と、地域開放の両立

36普通教室+大小アリーナ・特別教室からなる大きな小中一貫校の安全確保と、併設の児童館・公民館との交流、地域開放との両立が課題の一つであった。小学生・中学生の昇降口や棟の分離、公民館との2階における接点、アリーナの東側に設けられた地域玄関をその解答とした。地域利用時は、学校側と開放エリアが電気錠を利用した遠隔操作で分離される。正門のある西側には管理ゾーンを配置するとともに、各階の教師コーナーによる安全安心の学校とした。

軒高を抑えた小学生昇降口



- a. 公民館
 - b. 児童館
 - c. グラウンド
 - d. プール棟
 - e. 管理ゾーン
 - f. 中庭
 - g. 中学校昇降口
 - h. 小学校昇降口
 - i. 職員玄関
 - j. 来客玄関
 - k. 地域玄関
 - l. 大アリーナ
 - m. 小アリーナ
 - n. 給食調理室
 - o. 小学生普通教室
 - p. 中学生普通教室
 - q. 特別教室
 - r. ランチルーム
 - s. 音楽室
 - t. 図書室
 - u. 特別支援教室
 - v. 教師コーナー
 - w. 正門
 - x. 園庭
 - y. 配膳室
 - z. ランニングコリドー
- ▶ 出入口
写真: エスエス九州

DATA

敷地面積	: 39,032.00㎡
建築面積	: 10,537.94㎡
延床面積	: 19,034.20㎡
建ぺい率	: 26.96%(許容70%)
容積率	: 48.46%(許容200%)
構造・規模	: RC、一部S造 地上4階、既製杭基礎
最高高さ	: 17.79m
軒高	: 13.80m
階高	: 1~2階4.00m、3階4.15m
天井高さ	: 3.00m
主なスパン	: 8.0m×8.0m
設計期間	: 2014.05~2015.03.31
工事期間	: 2016.09.30~2018.01.22

TOPICS

豊かな自然環境を生かした、健康的で快適な学習環境。

庇により太陽直射を抑制し、水田の冷風による涼しさを取り入れた快適学習環境。

教室棟は、通風に有利な片廊下形式。3階の教室は勾配屋根を利用した高窓による自然換気と安定採光。大アリーナは、地中熱による外気の冷却。小アリーナには微風でも開閉する換気採光高窓を採用。



▶ <http://www.nissoken.co.jp>